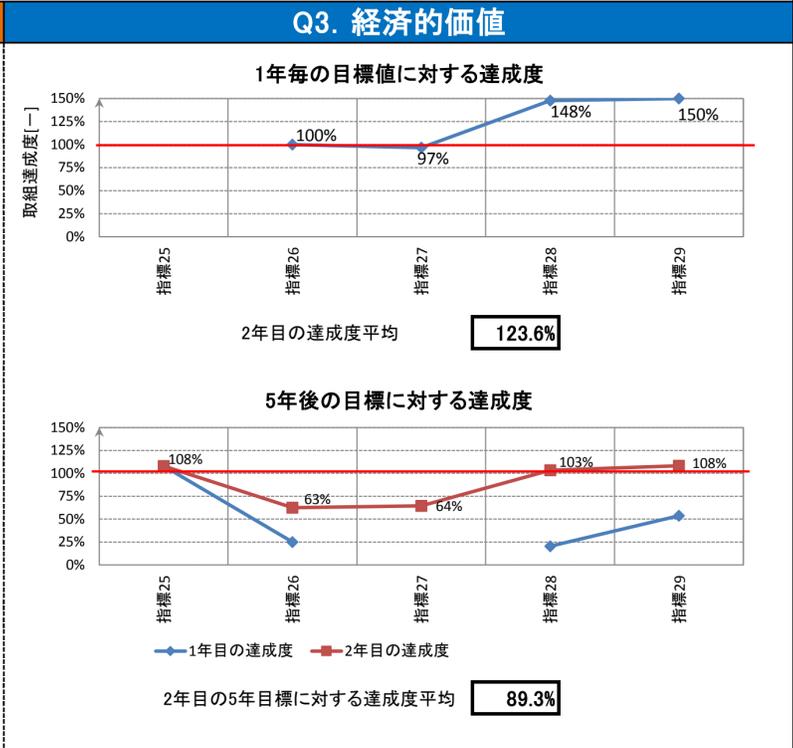
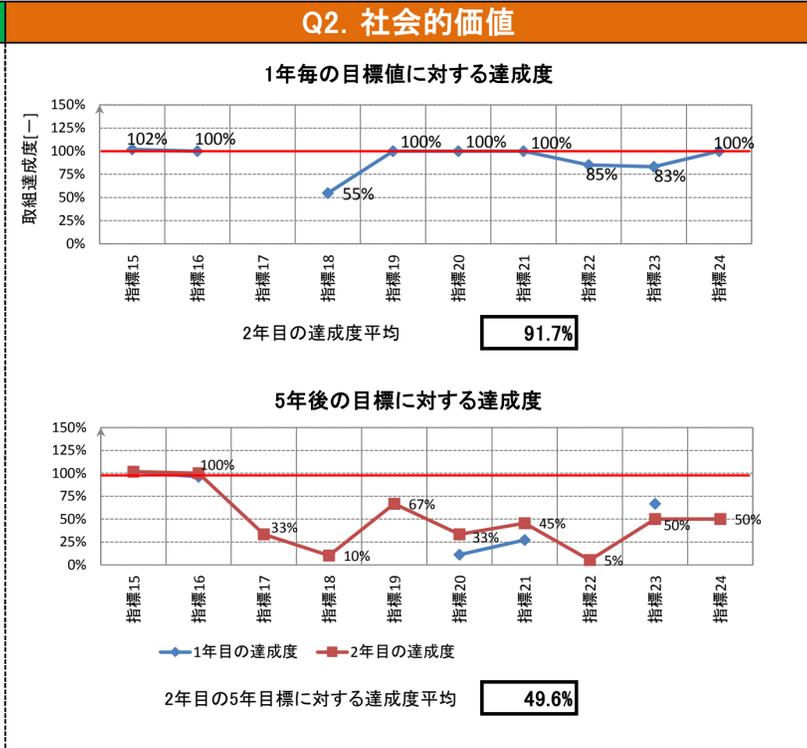
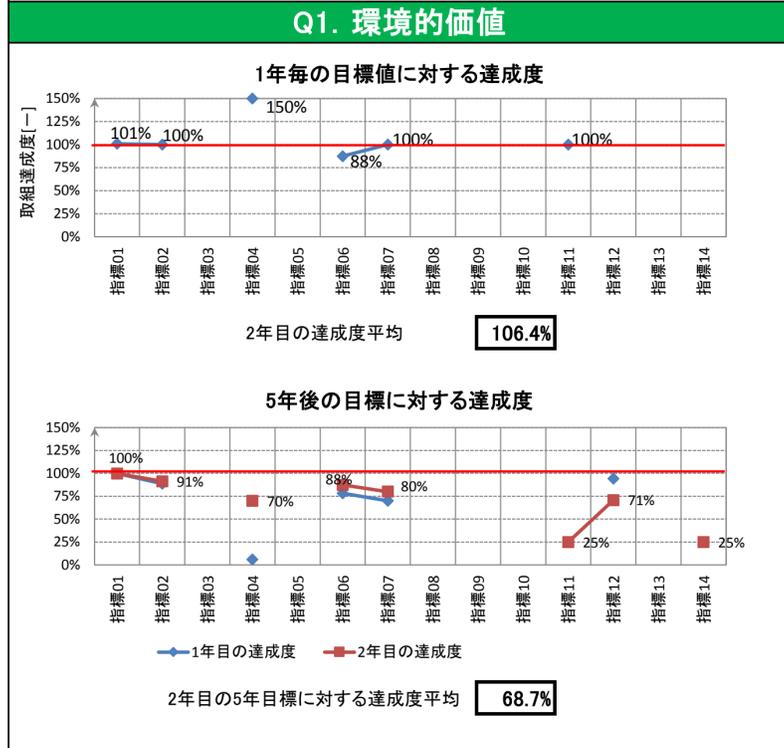


環境未来都市評価結果シート 2 年目（平成25年度）

富山県富山市	人口: 419,607人、169,534世帯(平成25年3月末現在)
	就業人口: 208,790人(平成22年10月1日現在)、市内GDP: 1.97兆円(平成22年度)
	面積: 1,241.85km ² (うち森林面積859.83km ²)

取組進捗評価結果(都市による自主評価に基づく達成度)



指標番号	指標名
指標01	公共交通利用者数
指標02	便利な公共交通の徒歩圏に住む居住人口の割合
指標03	運輸部門からのCO2排出量
指標04	路面電車南北接続(第1期)工事に係る進捗率
指標05	路面電車南北接続(第2期)工事に係る進捗率
指標06	上滝線沿線のP&Rに利用されている無料駐車場の1日平均駐車台数
指標07	イメージリーダ路線へのノンステップバス車両の導入支援数
指標08	家庭部門からのCO2排出量
指標09	セーフ&環境スマートモデル街区の整備件数
指標10	再生可能エネルギーの導入量
指標11	推進研究の累計実施件数
指標12	食品廃棄物由来のバイオガス供給量
指標13	モデル地区で小水力発電機を設置した箇所数の累計
指標14	農家等との再生可能エネルギーについての勉強会等の実施回数等の累計
指標15	健康な高齢者の割合
指標16	介護保険在宅サービスを利用する高齢者の割合
指標17	歩行補助ステーション数(箇所)
指標18	ケーブルテレビ富山が整備するwi-fiのアクセスポイント数
指標19	ユニバーサルデザイン対応の停留場の累計整備件数
指標20	私有地におけるコミュニティガーデンの整備数
指標21	街区公園におけるコミュニティガーデンの整備数
指標22	インデペンデンスボードウォーク整備延長
指標23	障がい者乗馬会の実施
指標24	子供を対象とした環境教育ツアー【冒険体験(体験学習)】の開催
指標25	製薬関連企業の出荷額
指標26	6次産業化法・総合化事業計画認定者数
指標27	6次産業化法に取り組む農産物(エゴマ)の露地栽培面積
指標28	林地集約化面積
指標29	森林由来バイオマスの再生可能エネルギー利用量

Q4. 特記したい事項(国際展開・都市間連携等)

本市では、OECDやJICA等が主催する国際会議等のあらゆる機会を通じ富山市環境未来都市計画の各取組を国内外にPRしてきた。そのような中、取組07「再生可能エネルギーを活用した農業活性化」プロジェクトにおいて、インドネシア共和国バリ州タバナン県知事より、当該事業の現地における実施に関する協力要請があった。その要請を受け、本市は市長を団長とする産官の訪問団を結成し、同地を訪問。平成26年3月に富山市とタバナン県の間で、当該事業の実施に関する協力協定を締結した。今後は、参画企業を中心に事業化に向けた調査を行うこととしている。

平成25年度の取組総括

計画2年目の平成25年度は、事業内容の検討が中心であった1年目(24年度)と異なり、総じて、「環境未来都市」構想実現のための具体的な取組を着実に実行することができた。

環境価値の創出に関しては、評価指標の数値がタイムリーに算出できないため、評価に達成度が反映されていない取組もあるものの、ほとんどの取組において単年度の達成度が高いこと、5年後の目標における達成度も想定を上回る取組も多いことから、計画2年目としては順調な進捗状況にあると考えている。

一方、社会的価値の創出に関しては、各取組において単年度の達成度はほぼ期待値に達しているものの、5年後の目標における達成度が低い取組も散見され、より一層取組を進展したいと考えている。

また、経済的価値の創出に関しては、想定をはるかに上回る順調な進捗を見せている。

本市では、進捗状況は概ね順調と自己分析しているが、なかには、事業採算性や資金調達面で課題を抱える取組もあり、具体化に至らないものがある。平成26年度はこれらの取組においても着実に進捗させられるよう、内閣官房をはじめ、関係機関との連携を密にしていきたい。

委員からの取組全体に関する評価

別紙参照

委員からのコメント（富山市）

- 活発な活動を展開し成果が上がっている。
- 未来都市認定で何が変わったなどを問われた時に、「住民に環境の価値を広く啓蒙できたこと」のような答えがあった。それが、未来都市実現への貴重な鍵であり、それが達成しつつあることは素晴らしい。富山のLRTが全国の見本になると思う。国内の同規模の町で将来を描けないところも多いのではないかと。海外も大事だが、日本国内への「富山ストーリー」の普及をお願いしたい。注文があるとすれば、高齢者は助ける、予防する観点だけではなく、将来への大事な架け橋としてどう活用するかを考えて、施策を打ち出して欲しい。
- 公共交通を軸とした富山市ならではの環境対策は着実に進展しており、新幹線の開通に向けて今後更なる改善も期待できる。他方、社会的価値については順調に進展という自己認識と指標の水準感が合っていない部分があり、評価指標の妥当性を検証する必要があると考えられる。
- 新幹線＋LRTというという先端的交通計画を活かした都市計画及び都市空間整備のより一層の推進が求められる。
- 1、2年で達成出来ている指標があることは評価できる。一方で逆に言えば、すぐに達成出来ているということは指標自体の確かさの再検討をすべきとも言える。
- ビジョンが明確で指標も分かりやすく適切であると感じられた。指標のうち、2年目の達成度がないものを記載して欲しい。指標16の「介護保険住宅」という言葉は正しくないので修正して欲しい。
- 環境をベースにした都市づくりを積極的に推進し、かつ国際的展開もチャレンジしたことは評価が高い。今後は新幹線活用の新展開を期待する。
- 都市の特性を踏まえた優れた取組をしている。市民目線をしっかり持っており、引き続き具体的なKPIを持って進めて欲しい。
- 新幹線が開通することによる市への影響をポジティブに具体化するべき。エゴマ事業の規模についても検討するべき。
- 公共交通を軸としたコンパクトなまちづくりに市民を巻き込むためにも、CO2排出量などを指標として市民に積極的に開示（公表）すべきと考える。

環境未来都市 PDCAサイクルを回すための取組執行体制に係わる自己チェックリスト

作成日:平成26年6月4日
 作成者(部署/氏名):富山市環境部環境政策課 中村主査
 承認者(部署/氏名):富山市環境部環境政策課 高田課長代理

確認事項	チェック項目	確認根拠	確認	是正処置
①環境未来都市計画及び目標の策定	環境未来都市計画の各取組に中長期(5年後)および単年度(1年後)の目標が設定されている。	環境未来都市計画書	✓	
	全ての目標値は定量的に評価できる。定量的に評価できない目標値は、その進捗を計測する代替手段がある。	各種統計資料	✓	
	全ての取組においては責任者が定められており、明文化されている。	協議会規則	✓	
②実施体制の構築	構成員間の役割分担・責任分担が明文化された体制図が作成されている。	体制図	✓	
	部局間、事業間の連携を図るために「富山市環境未来都市庁内推進本部」が設置されており、かつ実行されている。	設置要綱	✓	
③都市間連携・ネットワークの有効活用	「環境未来都市」構想推進協議会並びに環境未来都市と趣旨を同じくする「プラチナ構想ネットワーク」(111自治体が参加)と連携をしている。	プラチナ構想ネットワークHP	✓	
	成功事例を他へ展開するために、「環境未来都市」構想推進協議会並びに「プラチナ構想ネットワーク」の参加自治体との連携体制の構築を予定している。	プラチナ構想ネットワークHP	✓	
④関係者の参画	全体計画の立案から、その実行、見直しの全てのフェーズにおいて関係者が参画している。	環境未来都市計画書	✓	
	環境未来都市計画において各取組に参画が必要な関係者が特定されており、明文化されている。	環境未来都市計画書	✓	
⑤関連文書の記録・作成	文書の作成者、承認者が決まっている。また文書・記録の管理を実施する責任者が決まっており、明文化されている。	協議会規則	✓	
	作成された文書・記録の保管場所・保管期間が決まっており、関係者に周知徹底されている。	協議会規則	✓	
	ウェブサイト等のICTを活用した情報開示を行っている。	富山市HP	✓	
⑥取組状況の定期的な確認並びに問題の是正および予防	計画の中で、定期的に「取組評価」の自主評価が明文化され、かつ実行している。	環境未来都市計画書	✓	
	定期的な自主評価の結果、目標の達成が難しいと判断された取組に対しては確実に是正処置を施すよう、その確認をする責任者が決められている。	環境未来都市計画書	✓	
	計画の中で、毎年PDCAサイクルを回すための取組執行体制に係わる自己チェックリストの自主評価が明文化され、かつ実行している。	環境未来都市計画書	✓	
⑦代表者による全体の評価と見直し	代表者による全体評価のプロセスが構築され、かつ実行している。	環境未来都市計画書	✓	
	代表者による全体評価において評価すべき項目が決められている。	環境未来都市計画書	✓	
	前回の代表者による全体評価での指示事項は全て実行されている。	環境未来都市計画書	✓	
⑧その他	代表者による全体評価のプロセスが構築され、かつ実行している。	環境未来都市計画書	✓	

是正処置への対応の詳細
なし

代表者による確認
なし ※是正処置なし

推進ボードによる確認

評価・調査検討会による確認